

政策ごとの生活実感に関する設問に対する回答一覧

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う (a)	どちらか という そう 思う(b)	どちら とも 言え ない (c)	どちら かとい うと そう 思わ ない(d)	そう 思 わ ない (e)	無回答	総回答	
	コード									
1 環境	1	京都の子どもたちは、山紫水明の自然環境をかけがえのないものと実感している。	71	205	228	81	58	77	720	c
	2	「きれいな空気、清らかな川、静かなまち」など、よい環境が保たれている。	108	294	173	91	47	21	734	b
	3	省エネや省資源に取り組むひとや、徒歩、自転車、公共交通機関を利用するひとが増えている。	91	273	214	72	42	28	720	b
	4	太陽光発電や使用済み天ぷら油の燃料化など、環境にやさしい技術やエネルギーの活用が進んでいる。	34	190	283	124	59	44	734	c
	5	京都では、環境にやさしい行動を当たり前のこととして実践するひとや事業者が増えている。	35	174	301	121	56	47	734	c
	6	マイバッグやリサイクル製品など、ごみを出さないようならしと事業活動が広がっている。	161	360	125	42	13	19	720	a
	7	ごみを分別して出せる拠点が身近にあり、ごみのリサイクルが進んでいる。	174	328	123	48	31	16	720	a
2 人権・男女共同参画	8	くらしのなかで互いの人権を尊重し合う習慣と行動が広がっている。	39	197	300	110	43	45	734	c
	9	いきいきと活動して自分の能力を発揮する場所や自分に合った働き方を見つける機会がある。	29	129	315	125	82	40	720	c
	10	女性も男性も、仕事と生活(家庭や地域活動など)をバランスよく充実できる社会になってきている。	25	166	299	118	80	46	734	c
	11	女性に対する暴力や性的いやがらせが根絶された社会になってきている。	19	145	277	150	93	36	720	c
3 青少年の成長と参加	12	青少年が社会体験を通して「生きる力」を伸ばせている。	18	159	310	124	52	71	734	c
	13	青少年が自分の生き方や将来像を思い描けている。	14	99	327	137	76	81	734	c
	14	青少年が社会の幅広い分野にかかわり、意見や活力が生かされている。	16	81	315	151	74	83	720	c
	15	青少年がニート(仕事も家事も通学もしていない15歳から概ね34歳までのひと)、不登校などの課題に直面したときに信頼して相談できるところがあり、支援がされている。	9	56	260	151	96	148	720	d
	16	青少年の成長を支援する社会環境と、青少年を受け入れる居場所がある。	16	123	321	117	67	90	734	c
4 市民生活とコミュニティ	17	地域の一員として安心してくらするまちになっている。	79	308	215	75	33	24	734	b
	18	町内会、自治会など地域の組織の活動が盛んである。	88	236	212	92	58	34	720	c
	19	地域のひとが、環境や子育て、青少年の育成などの地域の課題に、自分たちで取り組んでいる。	32	192	243	120	71	62	720	c
	20	多様なNPO(公益活動を行う市民活動団体の一種)やボランティア組織と町内会・自治会などの地域の組織が協力して活動している。	77	261	212	103	32	49	734	b
	21	町内会、自治会などの地域の組織の主体的な活動と、それに対する行政の支援とがうまくかみ合っている。	30	150	273	115	80	72	720	c
5 市民生活の安全	22	犯罪や事故など万が一のことがあっても、お互いに助け合えるまちである。	42	197	269	101	66	45	720	c
	23	事故や犯罪を防ぐための自治会や警察、京都市などの取組により、安全にくらするまちになっている。	53	271	234	78	54	30	720	c
	24	悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害を救済するしくみが整っている。	21	129	329	128	69	58	734	c
	25	消費生活に関する情報や知識を備えた自立した消費者が増えている。	35	200	286	99	56	58	734	c

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う (a)	どちらか という とそう 思う(b)	どちらと も言え ない (c)	どちら かとい うとそ う思わ ない(d)	そう思 わない (e)	無回答	総回答	
	コード									
6 文化	26	京都では、文化芸術にかかわる活動が盛んである。	238	349	93	22	5	27	734	a
	27	市民の生活に文化芸術がとけ込んでいる。	59	240	247	81	50	43	720	c
	28	文化・芸術活動によって、京都のまち全体が活気づいて いる。	134	310	194	42	14	40	734	b
	29	文化財が社会全体で大切にされ、地域の活性化にもつ ながっている。	112	308	168	64	30	38	720	b
7 スポーツ	30	気軽に体を動かしたり、スポーツやレクリエーションを楽 しんだりする機会がある。	78	226	226	113	61	30	734	c
	31	プロスポーツやトップレベルのスポーツに身近に触れる 機会がある。	27	117	171	168	167	70	720	d
	32	スポーツイベントや運動会、レクリエーションなどの活動 を、スタッフやボランティアとして支えるひとが増えている。	58	201	275	110	40	50	734	c
8 産業・商 業	33	京都では、さまざまな企業や産業の活動が互いに刺激 し合って発展している。	65	251	207	73	37	87	720	b
	34	京都では、価値を高めるために工夫したものづくりが行 われている。	109	293	184	34	17	97	734	b
	35	京都の特色を生かした産業活動が行われている。	82	321	161	54	21	81	720	b
	36	京都の商業は盛んで楽しく買い物ができ、元気な事業者 が多い。	75	237	241	82	32	67	734	b
	37	働くことを希望するひとがいいききと働ける場を得る機会 がある。	21	131	326	119	48	89	734	c
	38	京都では、産業界・大学・行政などが連携して、企業の 誘致や事業環境の整備を進めている。	62	282	195	58	23	100	720	b
	39	ソーシャルビジネス(社会的企業:社会問題(まちづくり、 少子高齢化、環境問題など)の解決を目的として収益事 業に取り組む事業体)が育ってきている。	19	132	279	112	44	148	734	c
	40	京都の卸売市場は、安全・安心な生鮮食品の提供に役 立っている。	97	284	213	27	12	87	720	b
9 観光	41	じっくり滞在し、ほんものとふれあい、歩いて楽しむ観光 客が増えている。	107	240	180	84	64	45	720	b
	42	京都は、観光客にとって質の高い観光都市である。	244	286	102	41	30	31	734	a
	43	京都市民は、四季折々の京都観光を楽しんでいる。	141	250	132	91	77	29	720	b
	44	京都は、市民にとってくらしやすい観光都市である。	90	207	164	143	97	33	734	c
	45	京都市民は、観光客を温かく迎えるなど、京都の観光振 興に協力的である。	101	298	200	62	30	43	734	b
	46	子ども連れの家族や若者、ビジネス客など、新たな京都 ファンが増えている。	135	266	172	61	30	56	720	b
	47	京都は、国際会議などが盛んに開かれるMICE(企業の ミーティング、企業研修旅行、国際会議、イベントなどの 総称)都市になってきている。	74	252	224	51	20	99	720	b
10 農林業	48	京都の農林業が魅力を増し、後継者や新たな担い手が 育っている。	12	38	256	196	103	129	734	d
	49	京都の農林業は、環境に負荷をかけない栽培の取組や 森林の整備を通して、地域社会に役立っている。	31	138	302	75	27	147	720	c
	50	市民農園や森林を守る運動、学校の体験学習などによ り、京都の農林業が身近になってきている。	12	81	240	165	92	144	734	d

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う (a)	どちらか という そう 思う(b)	どちら とも 言え ない (c)	どちら かとい うと そう 思わ ない(d)	そう 思わ ない (e)	無回答	総回答	
	コード									
11 大学	51	京都は、「大学のまち」として学びの環境が充実し、多様な伝統文化芸術等に触れる機会に恵まれている。	166	327	131	40	13	57	734	a
	52	京都では、世界から留学生や研究者が集まり、国際社会で活躍する人材が育っている。	104	269	209	32	11	95	720	b
	53	京都の大学は、世界に貢献する高い研究成果を上げている。	228	286	119	27	8	66	734	a
	54	学生は、京都において社会で活躍する力を養い、そのパワーで京都のまちを活性化している。	57	219	250	67	26	101	720	b
	55	大学の人材や研究成果は、産業の活性化と雇用の創出に役立ち、地域の発展にもつながっている。	90	275	213	44	17	95	734	b
12 国際化	56	京都には、世界から観光、留学、ビジネス等を目的として訪れるひとびとを引き寄せる魅力と、受入環境がある。	142	308	142	46	30	52	720	b
	57	京都は、文化資産の継承、環境にやさしい取組などを通して、平和都市として国際社会に貢献している。	125	286	180	32	24	87	734	b
	58	国籍、民族、文化等が違っていても互いに理解し合い、ともにいきいきとくらするまちになっている。	48	210	266	79	52	65	720	c
	59	京都では、市民、民間レベルでのさまざまな国際交流が盛んである。	91	272	213	44	26	88	734	b
13 子育て支援	60	子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる。	87	286	190	70	16	71	720	b
	61	京都では、子どものいのちと人権が大切にされている。	52	235	279	56	31	81	734	b
	62	必要なときに健康相談を受けたり、病院に行けたり、安心して子どもを生育することができる。	70	265	204	56	37	88	720	b
	63	働き方の見直しや男性の育児参加など、仕事と子育ての両立に取り組むひとや企業が増えている。	19	162	298	109	54	92	734	c
	64	子どもたちが安心して過ごせる居場所や遊び場が身近にある。	52	202	209	118	78	61	720	c
14 障害者福祉	65	障害への理解が進み、障害のあるひともないひとも、認め合い、支え合ってくらするまちになっている。	24	191	285	120	49	65	734	c
	66	障害のあるひとが、みずから必要な福祉サービスを選択し利用することで、住み慣れた地域でくらしやすくなっている。	22	173	253	99	42	131	720	c
	67	働く場で、障害のあるひとがいきいきと働く姿を多く見かけられるようになっている。	17	143	248	123	69	120	720	c
	68	バリアフリー（高齢者や障害のあるひとが社会生活をしていくうえでの障壁（バリア）を除去し、ハンディキャップなく生活できるようにすること）などの生活しやすい社会環境の整備が進み、くらしやすいまちになっている。	27	234	238	121	58	56	734	c
15 地域福祉	69	社会的に弱い立場にある高齢者や障害のあるひとが、地域ぐるみで見守られている。	21	169	280	142	60	62	734	c
	70	地域福祉活動などのボランティア活動に参加しやすい地域づくりが進んでいる。	22	155	275	114	41	113	720	c
	71	地域において福祉にかかわる民生委員などのボランティアのひとびとが活発に活動している。	38	200	265	112	38	81	734	c
	72	地域のつながりが、福祉活動や防犯・防災の取組に役立っている。	45	240	235	79	34	87	720	c
16 高齢者福祉	73	高齢者が敬われ、心身ともに健康で充実したくらしを送れている。	43	184	246	123	64	60	720	c
	74	高齢者の知恵や経験、技能が社会に生かされている。	27	138	305	125	56	83	734	c
	75	高齢者が地域で見守られ支えられて、安心してくらするまちになっている。	31	158	275	139	59	72	734	c
	76	介護サービスや住環境整備などが充実し、高齢者が住み慣れた地域でそのひとらしいくらしを送れている。	53	215	228	105	55	64	720	c
	77	高齢社会が進展するなか、介護職が重要な仕事となっている。	284	282	83	20	9	56	734	a

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う (a)	どちらかという と思う(b)	どちらとも言え ない(c)	どちらかとい うとそう 思わない(d)	そう思 わない (e)	無回答	総回答	
	コード									
17 保健衛生・医療	78	正しい情報を基に、健康づくりに取り組むひとが増えている。	53	273	240	55	25	74	720	b
	79	利用しやすく頼れる医療や検診の機関がある。	165	321	151	36	23	38	734	a
	80	安心して食べられる食品が手に入るなど、衛生的な生活環境が整っている。	116	365	155	23	11	50	720	a
	81	公共の場では禁煙が進んでいる。	272	310	59	31	31	31	734	a
	82	感染症や食中毒等の健康危機に対し、安全と安心が確保されている。	76	304	222	32	11	75	720	b
18 学校教育	83	保護者や地域のひとびとが学校のさまざまな活動に参画するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる。	58	238	248	58	18	114	734	b
	84	安全快適な学校施設や最新の設備など、充実した教育環境が整っている。	63	270	192	50	23	122	720	b
	85	学校の先生は、他校の先生、保護者や地域のひとびとと連携して、子どもの教育に取り組んでいる。	55	195	259	58	21	146	734	b
	86	子どもたちが参加できる、さまざまな学びやスポーツ、体験活動の機会がある。	59	263	207	54	19	118	720	b
	87	京都ならではの伝統文化や環境の教育が、社会を担える人材の育成に役立っている。	54	201	253	47	34	145	734	b
19 生涯学習	88	京都には、大学や博物館、神社仏閣、企業、NPOなどが提供する学習機会が豊富にある。	219	302	106	19	13	61	720	a
	89	生涯にわたって自ら学習したことが、仕事や社会活動に役立っている。	42	157	303	81	35	116	734	c
	90	地域での取組において、幅広い世代がともに学べる機会が充実している。	43	204	267	66	38	102	720	c
	91	子どもを社会の宝として社会全体で育む意識と行動が広がっている。	35	179	283	94	36	107	734	c
20 歩くまち	92	京都では、過度な自動車利用を控え、歩くことを中心としたライフスタイル(くらし方、生き方)が大切にされている。	43	159	259	126	75	58	720	c
	93	京都での移動には、公共交通が便利である。	175	242	126	73	74	30	720	b
	94	歩いてこそ魅力を満喫できるまちとなっている。	144	296	163	47	38	46	734	b
	95	まちなかや観光地において、自動車による渋滞が減っている。	24	87	245	159	154	51	720	d
	96	地下鉄、市バスは、市民生活に役立っている。	289	281	67	33	43	21	734	a
	97	駐輪場の整備や自転車の利用マナーの向上により、自転車と歩行者が共存できている。	38	168	223	150	116	39	734	c
21 土地利用と都市機能配置	98	買物などの日常生活には、徒歩や自転車、公共交通が便利である。	214	266	127	50	59	18	734	b
	99	田の字地域(河原町通、烏丸通、堀川通、御池通、四条通、五条通の幹線道路沿道地区)や京都駅の周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である。	187	308	111	41	23	50	720	a
	100	京都のまちの南部地域が発展してきている。	74	253	210	62	32	89	720	b
	101	身近な地域が魅力的になっている。	57	202	267	68	50	76	720	c
	102	身近な地域で、自主的なまちづくり活動が進んでいる。	43	164	295	89	47	96	734	c

			調査結果							評価
政策	設問		そう思う (a)	どちらか という と思う(b)	どちらと も言え ない(c)	どちら かとい うとそ う思わ ない(d)	そう思 わない (e)	無回答	総回答	
	コード									
22 景観	103	京都の個性的な町並み景観が守られている。	122	299	144	69	59	41	734	b
	104	身近に誇りや愛着を持てる町並みや風景がある。	161	292	133	51	33	50	720	b
	105	京都のくらしや文化を伝えている京町家が継承されている。	95	280	175	76	56	52	734	b
	106	大通りや歴史的地区から電柱が取り除かれ、美しい公共空間が増えている。	78	189	192	110	81	70	720	c
	107	三山の山並みなどの自然風景は、美しく魅力がある。	306	306	64	10	12	36	734	a
23 建築物	108	建物を新築するときは、建築ルールが守られている。	110	245	177	55	38	95	720	b
	109	バリアフリー化された建物が増えている。	79	265	248	63	21	58	734	b
	110	地震や火災に強い建物が増えている。	75	211	248	58	29	99	720	b
	111	身近な地域にある細い道は、地震や火災などの災害時に被害が大きくなりやすい改善されている。	21	76	291	175	106	65	734	d
24 住宅	112	長く大切に使える住宅が増えている。	53	171	271	75	37	113	720	c
	113	地域の行事や自治会活動に、以前から住んでいるひとと、新しく転入してきたひとと、分け隔てなく参加している。	37	173	222	138	104	60	734	c
	114	身近な地域で空き家が減っている。	21	101	215	167	146	70	720	d
	115	低所得者や高齢者などがくらしやすい市営住宅や民間賃貸住宅が十分に確保されている。	24	87	285	133	92	113	734	c
25 道と緑	116	災害時も安全に移動できる道路網ができています。	30	142	266	126	73	83	720	c
	117	京都は緑が豊かである。	219	302	110	63	21	19	734	a
	118	市内の道路や橋が、市民の財産として、よい状態で管理されている。	44	231	228	95	44	78	720	c
	119	道路や公園などがバランスよく整備され、魅力ある都市空間が増えている。	87	245	216	94	54	38	734	b
26 消防・防災	120	身近なところで防火意識が高まり、出火防止の取組が進んでいる。	48	223	265	71	31	82	720	c
	121	京都には文化財を守る意識が根付いており、文化財を火災などの災害から守る取組が進んでいる。	178	311	138	25	12	70	734	a
	122	消防署は、火災や事故などが発生した場合に適切に対応し、いざというときに頼りになる。	166	343	113	19	11	68	720	a
	123	応急手当の知識や技術を備えたひとが増えている。	35	181	274	94	28	108	720	c
	124	防災意識の向上とともに、地域ぐるみの災害対応力が高まっている。	87	244	244	70	22	67	734	b
27 くらしの水	125	京都の上下水道は、安全で安心していつでも利用できる。	307	301	79	17	12	18	734	a
	126	大雨が降っても、身近な地域で浸水の被害は起こっていない。	219	227	109	61	64	40	720	b
	127	京都の河川は水がきれいで、水辺に親しみやすい。	193	307	149	41	22	22	734	a
	128	水道水がおいしくなるなど、京都の上下水道サービスは向上している。	117	259	212	52	37	43	720	b
	129	京都の上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる。	193	296	149	34	13	49	734	a
	130	水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている。	91	261	223	49	26	70	720	b